

ライチョウ基金シンポジウム2026

富山市ファミリーパークでライチョウの飼育を開始して10年が経過し、これまで一定の成果を上げることができました。しかし、ライチョウの飼育・繁殖技術の確立にはいまだ至らず、多くの課題が残っています。これらの課題を明らかにするとともに、ライチョウの飼育繁殖技術の確立に向け、より推進していく必要があります。

今回のシンポジウムを通して、改めて明らかとなった課題や今後の取り組みについて話し合います。



～動物園の飼育繁殖技術の確立に向けた次なる挑戦～

ライチョウ

日時: 2026年1月24日^土 13:00～15:40
(開場12:30～)

会場: 富山県民共生センター サンフォルテ
富山市湊入船町6-7 TEL:076-432-4500

申込期間: 2025年12月5日^火—2026年1月14日^水

先着300名

※詳しくは、裏面をご覧ください。



●主催 公益財団法人富山市ファミリーパーク公社

●後援 環境省 信越自然環境事務所 富山県 富山県教育委員会 富山市 富山市教育委員会 公益社団法人日本動物園水族館協会

●お問い合わせ先 富山市ファミリーパーク 〒930-0151 富山県富山市古沢254番地 TEL:076-434-1234 FAX:076-434-1208 e-mail:r-sympo@toyama-familypark.jp



プログラム

12:30 開場・受付

13:00 開会・ご挨拶

13:15 [第1部] 報告

「ライチョウ生息域外保全10年の取り組み」

講演者:

秋葉 由紀 [富山市ファミリーパーク・JAZA生物多様性委員会 ライチョウ計画管理者]

※JAZA:(公社)日本動物園水族館協会

13:45 [第2部] パネルディスカッションI

「ライチョウ生息域外保全の成果と問題点」

コーディネーター:

堀 秀正 [東京都恩賜上野動物園・JAZA生物多様性委員会 委員長]

パネリスト:

福田 真 [環境省 信越自然環境事務所 野生生物課 生息地保護連携専門官]

秋葉 由紀 [富山市ファミリーパーク・JAZA生物多様性委員会 ライチョウ計画管理者]

原藤 芽衣 [那須どうぶつ王国 獣医師]

牛田 一成 [中部大学 応用生物学部 卓越教授]

楠田 哲士 [岐阜大学 応用生物科学部 教授]

14:35 休憩

14:45 [第3部] パネルディスカッションII

「ライチョウの飼育繁殖技術の課題と今後の取り組み」

コーディネーター:

村井 仁志 [富山市ファミリーパーク 園長・ライチョウ保護増殖検討会 検討委員]

パネリスト:

小川 美紀 [東京都恩賜上野動物園・JAZA生物多様性委員会 保全戦略部員]

石井 裕之 [横浜市繁殖センター]

土田 さやか [中部大学 応用生物学部 准教授]

楠田 哲士 [岐阜大学 応用生物科学部 教授]

15:40 閉会



人工授精の様子



初めてファミリーパークで生まれたヒナ



自然繁殖初成功



動物園での展示の開始



お申し込み

申し込みフォームまたはお電話のいずれかの方法で、お申込みください。必要事項は以下の①～③です。

①参加される方のお名前・フリガナ(代表者)

②代表者のご連絡先(電話番号)

③参加人数(代表者含む)

※先着(300名)に達しましたら、募集を締め切らせていただきます。



申し込みフォーム



お問い合わせ

富山市ファミリーパーク

〒930-0151 富山県富山市古沢254番地

TEL:076-434-1234 FAX:076-434-1208

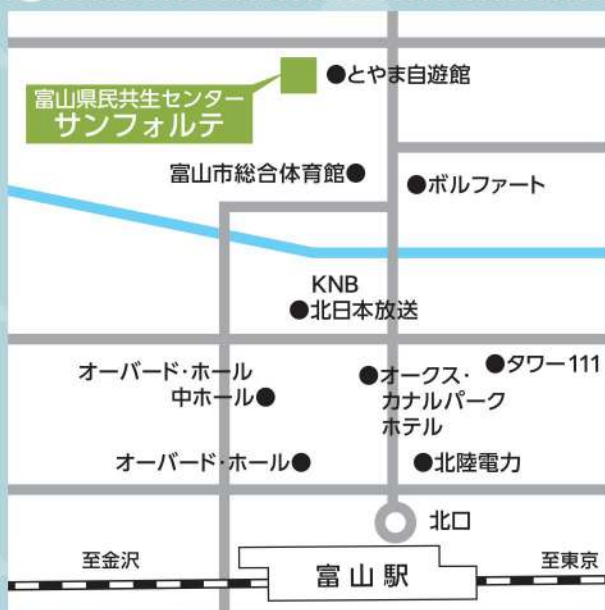
e-mail:r-sympo@toyama-familypark.jp

<https://www.toyama-familypark.jp/>

*個人情報は、本シンポジウムのみで使用し、その他の目的では使用いたしません。



会場アクセス



●富山駅北口より徒歩約10分

●富山きととき空港より車で約30分

●北陸自動車道富山ICより車で約30分